

平成24年度  
事業計画書

老人福祉センター横浜市翠風荘

特定非営利活動法人  
さかえ区民活動支援協会

## 1 運営団体に関すること

### (ア) 運営団体の概要

### (イ) 運営団体の経営方針について

### (ウ) 運営団体の事業実績(活動実績)について

## 1 申請団体に関すること

### (ア) 運営団体の概要

特定非営利活動法人さかえ区民活動支援協会(平成21年9月設立)は、地域のコミュニティ、文化・スポーツ活動の拠点として、地区センターやコミュニティハウス・こどもログハウスの管理運営を行い、地域の様々な活動を支援してきました。地区センターやコミュニティハウスで実施する自主講座などから新たなグループが数多く誕生しており、生きがいづくりや環境保全などの課題に主体的に取り組んだり地域の歴史を学び郷土愛を育む契機にするなど様々な活動が行われています。

### (イ) 運営団体の経営方針について

#### <経営方針>

- ①区民の自主的活動の支援、相互交流を深めることにより、地域コミュニティを醸成し、地域力の向上が図れる取組を進めます。
- ②区民が気軽に、快適に、安心して利用できる施設運営を行い、利用者サービスに努めます。
- ③区役所と協働し、行政情報のPRや、行政サービスの提供に努めます。
- ④脱温暖化行動(CO-DO30)、G30を意識した取組を進めます。
- ⑤経費の節減を図り、効率的な運営に努めます。

### (ウ) 運営団体の事業実績(活動実績)について

栄区に存する本郷地区センター・豊田地区センター・上郷地区センターのほか、コミュニティハウス(4館)、老人福祉センター横浜市翠風荘、横浜市桂山公園こどもログハウスの、9施設の管理運営を行っています。それぞれの施設では地域との信頼関係を築きながら利用実績を上げ、平成22年度には、約46万人の利用がありました。

老人福祉センター横浜市翠風荘には、栄区を中心に市内各区から利用者が訪れ、同好会活動などを楽しみながらそれぞれの趣味の世界を深めています。自主事業から立ち上がった同好会の中には、地域に出て行って、地域行事に参加したり、各種施設で活躍をしている会がたくさんあります。また、大広間でのカラオケや卓球、囲碁・将棋、入浴を通して交流の輪が広がり、館内にはいつも、明るい笑い声が響いています。

平成22年度には約8万2,500人の利用がありました。

#### 平成24年度目標

個人利用者数	83,300人(平成22年度実績82,500人×1.01)
部屋稼働率	51%(平成22年度実績50%×1.02)

## 2 老人福祉センター横浜市翠風荘の管理運営に対する基本理念に関すること

(ア) 栄区の特徴や老人福祉センター横浜市翠風荘の設置目的と、運営への反映の考え方

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

## 2 老人福祉センター横浜市翠風荘の管理運営に対する基本理念に関すること

(ア) 栄区の特徴や老人福祉センター横浜市翠風荘の設置目的と、運営への反映の考え方

栄区は、急速に高齢化が進展し、平成22年3月には高齢化率が23.3%と18区中第1位となりましたが、要支援者の割合が低く、元気なシニアが地域活動・サークル活動・生涯学習などさまざまな活動を行っています。

高齢者が、孤立することなく地域で安心して、生きがいを感じながら、健康に暮らせるようにするためには、生きがいを感じる活動へのきっかけづくりをすること、地域の中で顔が見える関係をつくること、お互いに助け合う風土をはぐくむことが大切であり、老人福祉センターの果たす役割は大きいと考えます。

地域の中でも顔の見える間柄になるような機会を作る「縁結び役」として、地域の方に来ていただく事業を計画・実施するなど工夫をしていきます。

そして、これまでに利用者とともに築きあげて来た翠風荘のよき気風を大切にしながら、さらに新しい発想を盛り込んだ運営をしていきます。

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と、運営への反映の考え方

利用者の思いやニーズを把握し、設置目的の達成につなげたいと考えます。どんな思いや願いを持っているのかを把握するために、利用者との会話、利用者アンケート、提案箱の設置、利用者会議などからニーズを把握し、運営に生かしていきます。

平成23年度に実施した利用者アンケート結果によると、「自主事業や同好会への参加」が43%と一番大きな割合を占めています。趣味の世界を広げたいという期待と意欲の高さを感じます。また、区民アンケートでは、介護予防に関する事業や、若い人たちと交流できる事業の実施に期待が寄せられています。

そこで、いろいろな分野にわたる自主事業を実施し、ニーズに応えるとともに、趣味の世界へのきっかけづくりや健康づくり、地域交流事業を進めます。また、現在50グループほどある同好会の活動を支援したり、同好会の活動を発表する機会を設けたりしていきます。

また、苦情は、「翠風荘に寄せる前向きな提案」ととらえ、きちんと受け止めて誠実に対応します。

### (1) 自主事業の充実

利用者の声をもとに、好評を得た自主事業を継続すると共に、ニーズや時代の流れに即応した自主事業を計画し、積極的な参加を呼びかけます。

### (2) 同好会活動の支援

部屋利用優先権を与える、掲示スペースを提供する、会員募集にかかわる相談にのる、一日体験や発表の機会をつくるなど、活動しやすいように支援します。

### (3) 苦情受付体制の整備

○いつでも話を聞き、要旨を正しく理解して適切な対応をします。

○提案箱を設置し、誰でも気兼ねなく意見・要望や苦情を言えるようにします。

○いただいた要望や苦情に対しては、必ず回答します。

○苦情及びそれに対する回答については職員が共有し、同じ苦情を再びいただくことのないようにします。

○いただいた苦情を契機に、日常業務や施設運営などを再度見直し、その後運営に生かしていきます。

3 老人福祉センター横浜市翠風荘でのサービスの提供に対する考え方

- (ア) サービスの提供に関する基本的な考え方
- (イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて
- (ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

3 老人福祉センター横浜市翠風荘でのサービスの提供に対する考え方

(ア) サービスの提供に関する基本的な考え方

(1) 親切でいねいな利用案内

新規利用者には、利用の仕方についてまとめた「翠風荘ご利用のお願い」を渡しながら説明し、また、館内の要所要所に、ルールや守っていただきたいことを掲示して、理解していただきます。

(2) 一人ひとりを大切に

「利用者は、どの方もみな、大切なお客様」という意識を持って、わけ隔てのない対応をします。

(3) 利用者の状況に応じたきめ細かいサービス

「どの方にも同じサービスをする」という視点とともに、「どの方にも同じように楽しんでいただけるようにサービスをする」という視点に立つことも大切と考えます。利用者の健康状況などのために、特別な支援が必要とされる場合は、職員で情報を共有し、意思疎通を図って、鍵の預かりや湯のみの片づけ等、できる範囲でその方の状況に応じたサービス対応をします。この際、他の利用者には不公平感が生じないように、細心の注意を払います。

(4) 展示スペースや大道具保存スペースの提供

壁面や飾り棚に同好会の作品を常時展示できるようにし、制作意欲を高めます。同好会で使う重くかさばる道具は、所定の棚やロッカーに置いておけるようにします。

(5) 早めのお知らせ、見やすい掲示

お知らせを掲示する時期や場所、大きさなどに心を配り、分かりやすくします。

(6) 物品の貸出

傘や靴、老眼鏡、杖などの貸出しをし、安心して快適に過ごしていただけるようにします。

(イ) 会議室等の利用に関する取扱いについて

特定の団体のみが優先的に使用するということがないようにし、利用者の希望と、使用目的や人数を勘案して、適切な部屋を使用していただくようにします。同好会については、1か月4回を限度として優先利用を認め、活動が継続するよう支援します。稼働率の低い部屋は有効な対策を考え、利用していただけるように改善を図ります。

(ウ) 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

同好会として登録していない団体や個人の利用でも、当日の申し出によって、空いている部屋を使用できることを知らせ、稼働率向上を図ります。引き続き定期的に利用したいという意向があれば、事前申し込みの仕方や使用にあたって守っていただきたいことなどを丁寧に説明し、計画的に利用できるように助言をします。他の施設での活動もできるように、情報提供をします。

#### 4 高齢者への配慮に関すること

- (ア) 高齢者の健康づくりや介護予防に対する取組について
- (イ) 高齢者の生活相談、健康相談、助言等について

#### 4 高齢者への配慮に関すること

##### (ア) 高齢者の健康づくりや介護予防に対する取組について

- (1) 高齢者の健康増進・介護予防を図る自主事業の実施  
楽しく体を動かしながら健康づくりができる事業や、手先を動かし頭を働かせて脳の活性化を図る事業などを積極的に計画し、大勢の方の参加が得られるように努めます。
- (2) 健康器具の充実  
血圧計や後退機能の回復訓練を行う健康器具を設置し、使い方や期待できる効果などを伝えて、利用を促します。
- (3) かわり湯の日の設定  
入浴を楽しんでいただけるように、毎月かわり湯の日を設け、湯の色や香りを味わいながらゆったりと入っていただけるようにします。
- (4) スポーツの推進  
多くの方が卓球や軽い運動を楽しむことができるように、用具や環境を整えて、気軽に利用できるようにします。
- (5) 保健資料の掲示  
保健・食生活・健康に関する掲示物や資料をそろえ、健康管理についての意識啓発を図ります。

##### (イ) 高齢者の生活相談、健康相談、助言等について

- (1) 相談しやすい雰囲気づくり  
健康保持・増進にかかわる事柄について、利用者同士が気軽に話し合える雰囲気づくりに努めるとともに、職員の方から気さくに話しかけ、相談しやすい関係づくりをします。
- (2) 生活相談  
職員が日常業務を行いながら利用者と交わす会話を大切にし、その中で生活相談に応じます。  
関係諸機関と連携して、高齢者の安全・安心な暮らしにつながる防犯・交通安全・火災予防をテーマにした講話会等を行います。
- (3) 健康相談  
福祉保健センターとの連携による健康相談、食生活相談を定期的を実施し、健康的な生活を送られるように支援します。
- (4) 情報提供  
関連機関との連携を密にして、日常生活を送る上で役立つと思われる生活情報や、隣接する栄プールを利用した健康づくりも含めた健康に関する情報を、積極的に提供していきます。

## 5 事業の実施に関すること

### (ア) 自主事業計画に関する基本的な考え方

## 5 事業の実施に関すること

### (ア) 自主事業計画に関する基本的な考え方

明るくはつらつと、健康で豊かな老後にしていただければと考えます。また様々な分野での利用者が一堂に会して相互交流を行う事業、時代に即応した事業を計画し実施します。

#### (1) バリエティーに富んだ企画

○内容に偏りがないように気をつけ、様々な分野から趣味の教室の企画を立てます。

○趣味の教室参加者からアンケートをとり、その意見や感想も参考にしながら、ニーズを把握し、魅力ある実施事業を企画していきます。

○利用者ボランティアで、環境美化を進めます。

#### (2) 回数工夫

○希望者の多い事業は、可能な限り定員枠を広げたり複数回実施したりして、できるだけ多くの方に参加していただけるようにします。

○単発の事業とシリーズものの事業と、内容に応じて計画し、何度も来ることが困難な方でも参加できるように配慮します。

#### (3) 広報工夫

今までやったことがないことを始めようとする時は、期待と同時に不安や心配も伴うものです。心配や抵抗感をやわらげ、参加してみようという気持ちになっていただけるようにするために、活動の概要が分かりイメージがわくようなPRを工夫します。

#### (4) 達成感をもたせる工夫

趣味の教室実施後は、回を重ねて出席した努力をたたえ、称賛しながら参加者に「修了証」を渡し、成就感・達成感をもっていただくとともに、次への意欲につなげます。

#### (5) 講師の選定

高齢者の特性を理解し、丁寧に分かりやすく、楽しく教室をやってくださる方に、講師をお願いします。

#### (6) 利用拡大を図る

日頃利用してくださっている方には、自分が参加している同好会や趣味の教室以外に、どのような活動が行われているのかを知って、興味・関心をもち、利用の範囲を広げていただくようにしていきます。

#### (7) 同好会間の交流を深める

同好会同士の交流や親睦が深まることは、来館の楽しみが増すことにもなり、利用回数の増加にもつながっていくと考えます。文化祭の中で、同好会によるステージ発表や展示発表を行い、交流を推進します。

#### (8) 地域交流の拡大

利用されていない地域住民や、60歳に満たない方にも参加していただける催し物を組み入れることにより、翠風荘について理解していただき、親しみを感じていただく機会とします。それが、栄区地域福祉保健計画7つの方針の「顔の見える関係づくり」「高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるしくみ作り」につながっていき、また、将来的に利用者増にもなっていくと考えています。

#### (9) 時代のニーズに応じたものを取りあげる

携帯電話やデジタルカメラの使い方など、高齢者にとっても身近になってきた機器について、その機能や使い方について理解していただき、暮らしの中で手軽に使いながら、楽しみを増やして欲しいと考えます。

## 翠風荘自主事業計画書

(2-1)

団体名

特定非営利活動法人  
さかえ区民活動支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
【教養】 古典文学に親しむ講座(平家物語) 前期 12回	60歳以上	74,000	74,000	0	72,000	2,000	0
	40人						
	0						
【教養】 書道教室 前期 8回	60歳以上	48,000	48,000	0	48,000		0
	20人						
	0						
【美術】 墨彩画教室 前期 11回	60歳以上	78,000	66,000	12,000	66,000	12,000	0
	20人						
	600						
【手工芸】 デコパージュ 後期 11回	60歳以上	86,000	66,000	20,000	66,000	20,000	0
	20人						
	1,000						
【手工芸】 竹細工 後期 1回	60歳以上	12,000	6,000	6,000	6,000	6,000	0
	20人						
	300						
【趣味】 翠風キネマ 前期・後期 5回	60歳以上	15,000	15,000	0	0	0	15,000
	50人						
	0						
【趣味】 体に良い園芸教室 前期・後期 (3回・3回) 6回	60歳以上	70,000	36,000	34,000	36,000	34,000	0
	20人						
	1,700						
【趣味】 切り絵 後期 4回	60歳以上	37,000	31,000	6,000	24,000	6,000	7,000
	10人						
	600						
【運動】 健康体操教室(前期) 前期 20回	60歳以上	12,000	0	12,000	0		12,000
	20人						
	600						
【運動】 健康体操教室(後期) 後期 20回	60歳以上	12,000	0	12,000	0		12,000
	20人						
	600						
【運動】 らくらく体操(介護予防体操) 前期・後期 12回	60歳以上	82,000	82,000	0	72,000	0	10,000
	30人						
	0						
【運動】 グランドゴルフ 前期・後期 6回	60歳以上	23,000	22,000	1,000	21,000	1,000	1,000
	20人						
	50						
【踊り】 みんなで輪踊り 前期・後期 12回	60歳以上	72,000	72,000	0	72,000	0	0
	40人						
	0						
【踊り】 民謡を踊ろう 後期 8回	60歳以上	48,000	48,000	0	48,000	0	0
	20人						
	0						

## 翠風荘自主事業計画書

(2-2)

団体名

特定非営利活動法人  
さかえ区民活動支援協会

事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					
		総経費	収入		支出		
			指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
【音楽】 翠のサロン～ミニ・コンサート～ 前期・後期 6回	60歳以上 40人	156,000	156,000	0	150,000	0	6,000
【音楽】 うたごえ広場 前期・後期 6回	60歳以上 25人 0	45,000	45,000	0	36,000	0	9,000
【生活】 パソコン教室 前期 4回	60歳以上 50人 0	24,000	24,000	0	24,000	0	0
【生活】 暮らしの安全講座 1回	60歳以上 50人 0	0	0	0	0	0	0
【生活】 携帯電話の便利な使い方 1回	60歳以上 30人 0	0	0	0	0	0	0
【生活】 交通安全のお話 3回	60歳以上 50人 0	0	0	0	0	0	0
【健康】 かわり湯でリラックス 12回	60歳以上 150人 0	8,000	8,000	0	0	0	8,000
【相談】 無理なくできる健康法 1回	60歳以上 40人 0	0	0	0	0	0	0
【相談】 看護実習生の受け入れ事業 1回	60歳以上 250人 0	0	0	0	0	0	0
【地域交流】 翠風荘文化祭 1回	一般 無制限 0	98,000	98,000	0	90,000		8,000
【地域交流】 演芸大会 2回	60歳以上 70人 0	0	0	0	0	0	0
【地域交流】 梅の実収穫祭 1回	60歳以上 30人 0	0	0	0	0	0	0
【地域交流】 敷地内開放のお花見会 1回	一般 無制限 0	0	0	0	0	0	0
合計 (27事業)		1,000,000	897,000	103,000	831,000	81,000	88,000



## 24年度 翠風荘自主事業別計画書 (7-1)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【教養】	<目的>	4月～9月 12回
古典に親しむ 講座 「平家物語」	古典に親しむ中で深き日本人の心を学び、人生の指針とする。	
	<内容> 平家物語を読みながら、作品の時代背景やエピソードに触れる。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【教養】	<目的>	4月～7月 8回
書道教室	日本古来の書道の奥深さ・書体の美しさを再認識する。	
	<内容> 経験豊かな講師による指導のもと、字にまつわる様々な話題と共に一つ一つ丁寧に覚えていく。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【美術】	<目的>	4月～9月 11回
墨彩画教室	墨や色を使って、多彩な表現を楽しみながら奥深さ、美しさを勉強する。	
	<内容> 経験豊かな講師の指導のもと、様々な技法を一つ一つ丁寧に覚えていく。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【手工芸】	<目的>	10月～3月 11回
デコパージュ	頭と手先を使い脳の活性化を図るとともに、美的センスをみがきインテリア技術を高める。	
	<内容> デコパージュの色々な応用も学びながら、先生の指導とアドバイスのもと作品を仕上げている。	

## 24年度 翠風荘自主事業別計画書 (7-2)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【手工芸】	<目的>	12月 1回
竹細工	竹を小刀で切り、作品を作り上げると同時に手先を動かすことで脳の活性化を促す。	
	<内容>	
	自然と触れ合いながら、「竹細工」の手法を学び作品を作る。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【趣味】	<目的>	5月・8月・11月 1月・3月 5回
翠風キネマ ～懐かしの名画 を もう一度～	昔懐かしい映画を観て、楽しい一時を過ごす。	
	<内容>	
	一世を風靡した名画を楽しむ。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【趣味】	<目的>	4月・5月・6月 9月・10月・11月 6回
体に良い 園芸教室	野菜を栽培したり、植物を利用した作品作りなどを通して心身の活性化を図る。	
	<内容>	
	野菜栽培、花の寄せ植え、芝人形作りなどを楽しむ。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【趣味】	<目的>	10月・11月・12月 4回
切り絵	紙をハサミや小刀で切り、作品を作り上げると同時に手先を動かすことで脳の活性化を促す。	
	<内容>	
	様々な図案を切り抜く「切り絵」の手法を学び作品を作る。	

## 24年度 翠風荘自主事業別計画書 (7-3)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【運動】	<目的>	4月～9月 20回
健康体操教室 前期	市の委託事業。 身体の仕組みを知り、運動不足で硬くなった身体をほぐしながら、心身ともにリラックスさせ、健康維持に努める。	
	<内容>	
	毎週1時間30分の運動。基本はストレッチで、時にはリズムに合わせて踊ったり、ボールなども利用して体操する。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【運動】	<目的>	10月～3月 20回
健康体操教室 後期	市の委託事業。 身体の仕組みを知り、運動不足で硬くなった身体をほぐしながら、心身ともにリラックスさせ、健康維持に努める。	
	<内容>	
	毎週1時間30分の運動。基本はストレッチで、時にはリズムに合わせて踊ったり、ボールなども利用して体操する。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【運動】	<目的>	4月～3月 12回
らくらく体操 (介護予防 体操)	加齢にともなう関節や筋肉の衰え・バランス感覚の衰えにより転倒のリスクが高まる。転倒により寝たきりにならない為に、転倒予防体操を習得する。	
	<内容>	
	毎月1回で1時間15分 家庭でも簡単に出来る無理のない運動を習い、筋力をつける。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【運動】	<目的>	4月～6月 10月～12月 6回
グランドゴルフ 前期・後期	やさしいルールで、初心者でも楽しみながら体力アップをはかる。	
	<内容>	
	庭の起伏を生かして変化に富んだコースで、グランドゴルフを楽しむ。	

## 24年度 翠風荘自主事業別計画書 (7-4)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【踊り】	<目的>	4月～3月 12回
みんなで輪踊り 前期・後期	参加者全員で、そろって楽しく踊り、気分を発散させる。	
	<内容>	
	毎月1回で2時間、栄区民音頭・新東京音頭・きよしのズンドコ節などを先生から正しく習ってマスターする。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【踊り】	<目的>	10月～1月 8回
民謡を踊ろう	地方の民謡にまつわる話を聞いて理解を深め、踊りを覚えて楽しむ。	
	<内容>	
	日本の民謡を先生の指導のもと、みんなで楽しく踊る。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【音楽】	<目的>	5月・7月・9月 11月・1月・3月 6回
翠のサロン ミニ・コンサート	プロによるさまざまなジャンルの生の演奏を近くで聴き、心を癒す。	
	<内容>	
	毎回ヴァイオリン・フルート・ピアノ・歌などのアーティストを迎え、サロンの空間の中で演奏者のトークを交えながら生演奏を聴く。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【音楽】	<目的>	4月・6月・8月 10月・12月・2月 6回
うたごえ広場	リラックスし、大きな声で歌うことにより、健康な心身を培う。	
	<内容>	
	顔と身体のストレッチから始めて、誰でも知っている歌を歌う。季節に合った童謡・唱歌等を参加者で歌う。	

## 24年度 翠風荘自主事業別計画書 (7-5)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【生活】	<目的>	5月 4回
パソコン教室	パソコンを使ったデジカメ編集の、ステップアップを図る。	
	<内容>	
	デジカメでとった写真を、パソコンで編集し、スライドショーを作成する。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【生活】	<目的>	2月 1回
暮らしの安全講座 (身を守る最新情報を聞く)	お年寄りを狙う、悪質な犯罪に関する情報を聞き、自分の身を守る。	
	<内容>	
	神奈川県暮らし安全指導員などの協力で、社会情勢にあった講話や寸劇などを見聞きする。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【生活】	<目的>	6月 1回
携帯電話の便利な使い方	携帯電話を日常生活に役立てる。	
	<内容>	
	携帯電話のいろいろな機能を知り、操作方法を習う。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【生活】	<目的>	7月・ 10月・1月 3回
交通安全のお話	交通安全の話を読み、被害者・加害者にならないようにする。	
	<内容>	
	栄警察署による交通安全の講話を聞く。	

## 24年度 翠風荘自主事業別計画書 (7-6)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【健康】	<目的>	4月～3月 12回
かわり湯で リラックス	湯の色や香りを味わいながらゆったりと入浴を楽しむ。	
	<内容>	
	毎月26日は入浴剤を入れた「かわり湯の日」とする。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【相談】	<目的>	9月 1回
無理なく出来る 健康法	健康維持につながる簡単な健康法を知る。	
	<内容>	
	日常生活のなかで、無理なく出来る健康法について話を聞いたり、相談をしたりする。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【相談】	<目的>	12月 1回 (3～4日間実施)
看護実習生の 受け入れ事業	看護実習生との交流の中で健康に関する情報を貰う。	
	<内容>	
	実習生に血圧測定をしてもらったり、卓球をしたり、談話をしたりしてコミュニケーションをはかる。3～4日間の受け入れ。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【地域交流】	<目的>	10月 1回 (3日間実施)
翠風荘文化祭	各同好会の活動成果発表の場として開催し、同好会同士、個人利用者との交流を図ると同時に、近隣住民や栄区シニアクラブに周知することにより、翠風荘を知ってもらおう。	
	<内容>	
	時期：10月下旬 3日間 終日 展示：書道・ペン習字・生け花・水墨画・水彩画等 発表：フラダンス・ウクレレ・詩吟・マジック・安来節・大正琴等 イベント：プロの落語	

## 24年度 翠風荘自主事業別計画書 (7-7)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【地域交流】	<目的>	6月・11月 2回
演芸大会	大広間で毎日やっている、歌や踊りなどを発表し、親睦を深めるとともに、個々の向上心を養う。	
	<内容>	
	演目は歌・踊り・フラダンス・マジック等。 当日は一般市民の方々にも広く開放する。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【地域交流】	<目的>	5月 1回
梅の実収穫祭	庭内に実った梅の実を利用者に還元する。	
	<内容>	
	翠風荘内になった梅の実を職員・利用者が一緒に収穫し、収穫の喜びを共にする。	

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【地域交流】	<目的>	4月 1回
敷地内開放のお花見会	見事な桜の花を地域の方々にも観賞してもらいながら、交流を深める。	
	<内容>	
	桜の季節に近隣住民の方にも庭園を開放し、お花見をしてもらう。	

平成24年度

収 支 予 算 書

老人福祉センター—横浜市翠風荘

特定非営利活動法人  
さかえ区民活動支援協会



平成24年度老人福祉センター横浜市翠風荘収支予算書

収入の部

科 目	指定管理料		
指定管理料	68,280,000		
利用料金収入			
自主事業収入			
雑入			
印刷代			
自動販売機手数料			
その他( )			
その他( )			
その他( )			
収入合計	68,280,000		

支出の部

科 目	指定管理料		
人件費	23,300,000		
給与・賃金	20,723,000		
社会保険料	1,430,000		
通勤手当	1,024,000		
健康診断費	105,000		
勤労者福祉共済掛金	18,000		
事務費	2,755,000		
旅費	50,000		
消耗品費	1,200,000		
会議賄費	200,000		
印刷製本費	50,000		
通信費	300,000		
使用料及び賃借料	150,000		
備品購入費	350,000		
図書購入費			
施設賠償責任保険	30,000		
職員等研修費	50,000		
振込手数料	35,000		
リース料	250,000		
手数料	60,000		
地域協力費			
その他(諸費)	30,000		
事業費	900,000		
自主事業費	900,000		
管理費	37,150,000		
光熱水費	15,530,000		
電気料金	3,133,000		
ガス料金	97,000		
水道料金	12,300,000		
清掃費	2,100,000		
修繕費	2,876,000		
機械警備費	479,000		
設備保全費	5,165,000		
空調衛生設備保守			
消防設備保守	200,000		
電気設備保守	4,000,000		
害虫駆除清掃保守	53,000		
その他保全費	912,000		
ボイラー設備保全費	11,000,000		
共益費			
公租公課			
事務経費	4,175,000		
支出合計	68,280,000		

差 引	0		
-----	---	--	--

※建築設備定期点検費(300,000円)及び建築物建物定期点検費(150,000円)は、建築局が実施することになったので指定管理料(68,730,000円)から差し引いた。